

平成 24 年 2 月 吉日

関係各位

おさかりハビリテーション研究会
理学療法士 柳原弘規
作業療法士 宮本一巧

第 6 回 身体知覚運動研究会講習会のご案内(参加申し込み)

拝啓 皆様方におかれましては、ますますご清祥のことと拝察申し上げます。

今回、第 6 回身体知覚運動研究会にて藤田保健衛生大学の富田昌夫先生と早稲田大学の三嶋博之先生とのコラボ研修会を下記の要項で開催する運びとなりました。

2 日目にはシンポジウムを予定しており、お二人の先生とディスカッション出来る内容を企画していますので、アフォーダンス概念とリハビリテーションとの関係性を初めて学ぶ方にもわかりやすく学習できる研修会になるかと思えます。

お忙しい中ではありますが多数の皆様のご参加をよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

日時	: 平成 24 年 6 月 9 日(土)・10(日)
両日	8:30~受付/9:00 開始
テーマ	: 『アフォーダンスとリハビリテーション』
会場	: デイケアおさか 4 階会議室 (香川県高松市一宮町 861-4 TEL:087-886-5300)

●講師 : 富田 昌夫 先生
藤田保健衛生大学医療科学部リハビリテーション学科教授

三嶋 博之 先生

早稲田大学人間科学学術院人間科学部准教授

博士(人間科学) 専門は生態心理学

研究キーワード: アフォーダンス、マイクロスリップ、目的的行為の知覚制御、
ダイナミカル・システムズ・アプローチ

○代表的な著書

- ・『アフォーダンス』青土社.1997
- ・『アフォーダンスの構想』東京大学出版会.2001
- ・『アフォーダンスと行為』金子書房.2001
- ・『生態心理学の構想』東京大学出版.2005
- ・『エコロジカル・マインド』日本放送出版協会.2000
- ・『環境のオントロジー』春秋社.2008 など

●参加費 : 10,000 円(1 日のみ 5,000 円)

●定員 : 45 名

- 申込み方法 : 件名を「身体知覚運動研究会」とし、①名前 ②施設名 ③職種 ④携帯番号
⑤経験年数を記載の上、下記アドレスまでメールにてお知らせください。

<送信先・問い合わせ先>E-mail : reha-cl@osaka-nhp.jp

デイケアおさか

理学療法士 柳原弘規

作業療法士 宮本一巧

香川県高松市一宮町 861-4 TEL:087-886-5300

- 申し込み期間 : 平成 24 年 2 月 1 日(水)～

- 受講決定お知らせ : 平成 24 年 4 月 2 日(火)～平成 24 年 4 月 7 日(土)

●プログラム

- 9 日(土) 9:00-12:00 三嶋先生講義 テーマ:『基礎的的定位システムとしての「姿勢」と知覚(仮)』
『生態学的知覚システム』(参考書籍③)をベースにして、生態心理学の主張の中で基礎的的定位システムの重要性、および他の知覚システムとの関連などをお話し頂ける予定です。
- 12:00-13:00 昼休憩
- 13:00-14:00 三嶋先生実習 テーマ:『マイクロスリップ実験実習』
- 14:00-14:20 休憩
- 14:20-18:00 富田先生講義 テーマ:『日常生活動作の持つ意味
—運動学習という観点から—』
運動学習を考える上で、健常者に行っている学習理論をそのまま障害者に適応出来るのか…
- 10 日(日) 9:00-10:30 富田先生デモンストレーション
- 10:45-12:00 富田先生実技
- 12:00-13:00 昼休憩
- 13:00-15:00 シンポジウム テーマ:『アフォーダンスとリハビリテーション』
(富田先生・三嶋先生)

- 参考書籍
- ①三嶋博之(著): エコロジカル・マインド - 知性と環境をつなぐ心理学.
日本放送出版協会.2000
- ②ジェームズ・J.ギブソン(著),佐々木正人(翻訳),古山宣洋(翻訳),三嶋博之(翻訳)
: 生態学的知覚システム - 感性をとらえなおす.東京大学出版会.2011
- ③佐々木正人(著): アフォーダンス - 新しい認知の理論. 岩波書店. 1994
- ④長崎浩(著): 動作の意味論 - 歩きながら考える.雲母書房.2005

以上